

【平成30年度以前入学者用】平成31年度 高度教養教育科目(旧・知のジムナスティックス)授業科目一覧

大学院横断教育科目・リーディングプログラム科目

| 開講部局 | 時間割コード | 授業科目名 | 単位数 | 対象学年 | | | | | 開講学期 | 曜日 | 時限 | 履修の人数制限 | 特記事項 | ナンバリングコード |
|------------|--------|--|-----|------|----|----|----|----|-------|----|--------|---------|---|-------------|
| | | | | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | | | | | | |
| COデザインセンター | 3B2202 | Design for Social Innovation A: Exploring Concepts and Appro | 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春学期 | 火 | 5 | 20 | | 3BCODS6U500 |
| COデザインセンター | 3B2201 | ソーシャルイノベーションA(コンセプト編) | 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春学期 | 火 | 6 | 20 | | 3BCODS6U500 |
| COデザインセンター | 3B2701 | 科学技術イノベーション政策概論A | 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春学期 | 水 | 5 6 | 30 | 定員を超える履修希望者がいる場合には、受講人数の調整を行います。 履修希望者は、初回の授業に必ず出席して下さい。 初回の授業に出席できない場合は、授業開始日の前日までに、担当教員まで(stips-staff@cscd.osaka-u.ac.jp)メールで連絡して下さい。 | 3BCODS6U500 |
| COデザインセンター | 3B2508 | COデザイン講義(社会ソリューションと未来社会) | 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春学期 | 金 | 5 | 20 | | 3BCODS6U500 |
| COデザインセンター | 3B2506 | システム思考 | 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春～夏学期 | 金 | 未定 | 20 | 開講時限についてはシラバスで確認のこと | 3BCODS6U500 |
| COデザインセンター | 3B2601 | 課題解決ケーススタディ(人口減少が引き起こす社会の変化) | 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春～夏学期 | 金 | 未定 | 20 | 開講時限についてはシラバスで確認のこと | 3BCODS6U500 |
| COデザインセンター | 3B2203 | COデザイン講義(Frontier of Sustainability Science) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春～夏学期 | 集中 | | 30 | | 3BCODS6U500 |
| COデザインセンター | 3B2602 | 課題解決ケーススタディ(人と獣が共生可能な地域づくり) | 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春～夏学期 | 集中 | | 20 | | 3BCODS6U500 |
| COデザインセンター | 3B2503 | Design for Social Innovation B: Choosing Tools and Methods | 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 夏学期 | 火 | 5 | 20 | | 3BCODS6U500 |
| COデザインセンター | 3B2502 | ソーシャルイノベーションB(ツール編) | 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 夏学期 | 火 | 6 | 20 | | 3BCODS6U500 |
| COデザインセンター | 3B2702 | 科学技術イノベーション政策概論B | 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 夏学期 | 水 | 5 6 | 30 | 定員を超える履修希望者がいる場合には、受講人数の調整を行います。 履修希望者は、初回の授業に必ず出席して下さい。 初回の授業に出席できない場合は、授業開始日の前日までに、担当教員まで(stips-staff@cscd.osaka-u.ac.jp)メールで連絡して下さい。 | 3BCODS6U500 |
| COデザインセンター | 3B2504 | 科学技術コミュニケーション演習 | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 夏学期 | 集中 | | 20 | 9月25-27日の実施を予定しています。 科学技術についての専門知識は必須ではありません。人文社会科学系の学生の履修も歓迎します。 定員を超える履修希望者がいる場合には、受講人数の調整を行います。 履修希望者は、初回の授業に必ず出席して下さい。 初回の授業に出席できない場合は、授業開始日の前日までに、担当教員まで(stips-staff@cscd.osaka-u.ac.jp)メールで連絡して下さい。 | 3BCODS6U500 |
| COデザインセンター | 3B2605 | 横断術((支縁=しえん)のネットワークをひろげる) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋学期 | 月 | 6 7 | 20 | | 3BCODS6U500 |
| COデザインセンター | 3B2205 | COデザイン講義(インターネット技術と法規制) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋～冬学期 | 水 | 4 | 10 | | 3BCODS6U500 |
| COデザインセンター | 3B2505 | COデザイン演習(マイノリティ・セミナー) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋～冬学期 | 金 | 6 | 20 | | 3BCODS6U500 |
| COデザインセンター | 3B2705 | フィールド・プロジェクト | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋～冬学期 | 金 | 未定 | 20 | システム思考およびデザイン思考に関する授業を受講した経験があること。チーム活動に対して積極的に参加する意思を有すること。プロジェクトを最後まで責任をもってやり遂げる意思を有すること。 開講時限についてはシラバスで確認のこと。 | 3BCODS6U500 |
| COデザインセンター | 3B2507 | 課題解決ケーススタディ(グローバルヘルスをデザインする) | 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋～冬学期 | 集中 | | 20 | | 3BCODS6U500 |

【平成30年度以前入学者用】平成31年度 高度教養教育科目(旧・知のジムナスティックス)授業科目一覧

大学院横断教育科目・リーディングプログラム科目

| 開講部局 | 時間割コード | 授業科目名 | 単位数 | 対象学年 | | | | | 開講学期 | 曜日 | 時限 | 履修の人数制限 | 特記事項 | ナンバリングコード |
|------------|--------|---|-----|------|----|----|----|----|-------|----|--------|---------|---|-------------|
| | | | | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | | | | | | |
| COデザインセンター | 3B2604 | 横断術(社会と臨床) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋～冬学期 | 集中 | | 20 | | 3BCODS6U500 |
| COデザインセンター | 3B2606 | 横断術(場のデザイン - 創造的産業とのコラボレーション) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋～冬学期 | 集中 | | 20 | | 3BCODS6U500 |
| COデザインセンター | 3B1101 | 対話術A(哲学対話入門) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春学期 | 月 | 4 5 | 15 | | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1401 | 訪問術A(質的研究のデザインA) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春学期 | 月 | 6 7 | 20 | 参加型の授業のために、毎回出席し、また相互に見知らぬ受講生と積極的にコラボレーションすることが受講の条件になります。 | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1201 | 科学技術コミュニケーション入門A | 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春学期 | 火 | 4 | 20 | 科学技術についての専門知識は必須ではありません。人文社会科学系の学生の履修も歓迎します。定員を超える履修希望者がいる場合には、受講人数の調整を行います。履修希望者は、初回の授業に必ず出席して下さい。初回の授業に出席できない場合は、授業開始日の前日までに、担当教員まで(stips-staff@cscd.osaka-u.ac.jp)メールで連絡して下さい。 | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1406 | 訪問術B(異能の人を発掘する) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春学期 | 火 | 6 7 | 20 | | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1704 | 科学技術社会論入門 | 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春学期 | 木 | 4 | 100 | | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1309 | 特別講義(Effectively Communicating Your Science & Research) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春学期 | 木 | 4 5 | 30 | | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1310 | 表現術(テクニカルコミュニケーション) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春学期 | 木 | 5 6 | 40 | | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1218 | 特別講義(国際開発政策・評価論) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春学期 | 金 | 3 4 | 30 | データ分析に関する基礎的な知識を前提とする。データ分析に関する基礎的な知識があることが望ましい。 | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1403 | 訪問術C(フィールド交流実践論) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春学期 | 集中 | | 10 | EES学生教育研究傷害保険 の加入を必須とする お遍路の体感的なコミュニケーションデザインの体験に関心のある院生の受講を歓迎する。体力に自身がない、課題を抱えている学生にも可能な範囲で対応する。経験を重視するため受講人数に限りがあり、第1回での動機等の対話を考慮して決定し、即日通知する。決定者は移動手段の確保をする。 高速バス予約については、連休ははやくから満席になることがある。 | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1225 | リテラシーE(SDGs:地球市民の健康管理 I) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春～夏学期 | 火 | 4 | 50 | | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1307 | 表現術B(芸術と社会包摂) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春～夏学期 | 火 | 4 | 30 | | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1223 | リテラシーA(SDGs:多文化サポート概論 I) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春～夏学期 | 火 | 5 | 50 | | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1510 | 協働術E(地域再生プロジェクト) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春～夏学期 | 水 | 6 | 15 | 休日も含めた現地調査に参加できること。 | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1103 | 対話術C(演劇コミュニケーション) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春～夏学期 | 木 | 3 | 30 | | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1305 | 感性表現術D(メディアデザイン) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春～夏学期 | 木 | 6 | 15 | | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1222 | 特別講義(デザイン学 - 創造的思考、方法、プロセス I) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春～夏学期 | 金 | 2 | 15 | | 36CDES5U200 |

【平成30年度以前入学者用】平成31年度 高度教養教育科目(旧・知のジムナスティックス)授業科目一覧

大学院横断教育科目・リーディングプログラム科目

| 開講部局 | 時間割コード | 授業科目名 | 単位数 | 対象学年 | | | | | 開講学期 | 曜日 | 時限 | 履修の人数制限 | 特記事項 | ナンバリングコード |
|------------|--------|--|-----|------|----|----|----|----|-------|----|--------|---------|---|-------------|
| | | | | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | | | | | | |
| COデザインセンター | 3B1512 | 協働術G(デザインラボ) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春～夏学期 | 金 | 2 | 15 | とくにありません。現地調査(スケジューリングは授業内で決めます)にはできるだけ参加してください。 | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1523 | 協働術D(協働型社会開発) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春～夏学期 | 金 | 6 | 10 | | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1212 | リテラシーD(映画で学ぶ社会の見方) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春～夏学期 | 金 | 4 5 | 20 | | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1206 | ライティングA(クリエイティブ・ライティング) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春～夏学期 | 金 | 5 | 15 | | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1211 | リテラシーC(地域再生のための情報活用法) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春～夏学期 | 集中 | | 20 | <ul style="list-style-type: none"> ・まち・みちづくりや、データ分析に関心のある学生を想定しています。 ・受講にあたり、個人情報も含め、特別な配慮を要する学生はガイダンス後に申し出ること。 ・ディスカッションと演習を中心に講義を進めるので、受講者の積極的な参加を期待する。 ・インターネットや表計算ソフト、プレゼン用ソフト等を用いるので、wi-fi接続機能及び表計算ソフト(Excelなど)、プレゼン用ソフト(PowerPointなど)を搭載したパソコンを持参すること。 ・データ分析やグラフ・図表等の作成に際して受講生間で、スキルに差があると思われるので、講義室(wi-fi環境あり)を講義後一定時間開放し、自学自習に充てることのできるよう配慮します。 ・本講義は、建設コンサルタンツ協会近畿支部の全面的なご協力の下に行われます。 | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1229 | 特別講義(映画の中の労働経済) | 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春～夏学期 | 集中 | | 30 | | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1514 | 医療協働術(サイコオンコロジーと健康心理学) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春～夏学期 | 集中 | | 20 | | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1220 | リテラシー(医療人類学講義) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 夏学期 | 月 | 3 4 | 10 | | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1227 | リテラシーG(世界の先住民について知る) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 夏学期 | 月 | 6 7 | 20 | | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1202 | 科学技術コミュニケーション入門B | 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 夏学期 | 火 | 4 | 100 | 科学技術についての専門知識は必須ではありません。人文社会科学系の学生の履修も歓迎します。 | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1110 | 対話術F(暴力について考える) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 夏学期 | 火 | 6 7 | 20 | 授業は、日本語と英語の資料をつかっておこなうので、二言語の利用について抵抗のない人が求められます。 | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1703 | 科学史・科学哲学入門 | 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 夏学期 | 木 | 4 | 100 | | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1517 | 特別講義A(Science, Technology and Society) | 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 夏学期 | 木 | 5 | 15 | 定員を超える履修希望者がいる場合には、受講人数の調整を行います。 履修希望者は、初回の授業に必ず出席して下さい。 初回の授業に出席できない場合は、授業開始日の前日までに、担当教員まで(stips-staff@cscd.osaka-u.ac.jp)メールで連絡して下さい。 | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1404 | 訪問術E(マイノリティ・ワークショップ) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 夏学期 | 金 | 4 5 | 20 | | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1108 | 対話術E(地域対話法) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 夏学期 | 集中 | | 10 | 地域社会のあり方、及び自己のコミュニケーションデザイン能力の開発に関心のある院生の受講を歓迎する。 | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1301 | 身体表現術 | 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 夏学期 | 集中 | | 20 | | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1303 | 感性表現術B(創作ワークショップ/音楽) | 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 夏学期 | 集中 | | 15 | | 36CDES5U200 |

【平成30年度以前入学者用】平成31年度 高度教養教育科目(旧・知のジムナスティックス)授業科目一覧

大学院横断教育科目・リーディングプログラム科目

| 開講部局 | 時間割コード | 授業科目名 | 単位数 | 対象学年 | | | | | 開講学期 | 曜日 | 時限 | 履修の人数制限 | 特記事項 | ナンバリングコード |
|------------|--------|--|-----|------|----|----|----|----|-------|----|--------|---------|---|-------------|
| | | | | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | | | | | | |
| COデザインセンター | 3B1111 | 対話術B(哲学対話発展編) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋学期 | 月 | 4 5 | 15 | 春学期の「対話術A(哲学対話入門)」を受講していることが基本条件となります。 | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1521 | 協働術A(メディア・ソーシャルデザイン) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋学期 | 火 | 6 7 | 20 | 2コマ連続した参加型の授業のために、毎回出席し、また相互に見知らぬ受講生と積極的にコラボレーションすることが受講の条件となります。 | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1221 | リテラシー(人類学理論) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋学期 | 水 | 3 4 | 10 | | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1705 | 科学技術と社会特論A | 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋学期 | 水 | 5 6 | 15 | 定員を超える履修希望者がいる場合には、受講人数の調整を行います。 履修希望者は、初回の授業に必ず出席して下さい。 初回の授業に出席できない場合は、授業開始日の前日までに、担当教員まで(stips-staff@cscd.osaka-u.ac.jp)メールで連絡して下さい。 | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1604 | 科学技術と公共政策A | 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋学期 | 木 | 4 | 30 | 科学技術に関する公共政策について、文系理系の両方の観点から考えます。 定員を超える履修希望者がいる場合には、受講人数の調整を行います。 履修希望者は、初回の授業に必ず出席して下さい。 初回の授業に出席できない場合は、授業開始日の前日までに、担当教員まで(stips-staff@cscd.osaka-u.ac.jp)メールで連絡して下さい。 | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1518 | 特別講義B(Crossing Borders in Higher Education and Research) | 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋学期 | 木 | 5 | 15 | 定員を超える履修希望者がいる場合には、受講人数の調整を行います。 履修希望者は、初回の授業に必ず出席して下さい。 初回の授業に出席できない場合は、授業開始日の前日までに、担当教員まで(stips-staff@cscd.osaka-u.ac.jp)メールで連絡して下さい。 | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1105 | 特別講義C(Moderation for Machizukuri) | 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋学期 | 木 | 6 | 10 | 講義は英語で行います。自身の考えを伝え、他者の意見を理解することができるだけの英語力を求める。また履修生間の対話による相互理解・互学互習を行うため、積極的に議論に参加することを期待する。 | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1228 | 特別講義(デザイン学 - 創造的思考、方法、プロセス II) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋学期 | 金 | 2 | 10 | -Motivation/enthusiasm in critical and creative thinking -Interest in creative mind-set, methods and processes -Basic research skills | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1304 | 感性表現術C(創作ワークショップ/ダンス) | 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋学期 | 集中 | | 15 | | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1524 | 協働術(Co*Design for Disaster Resilience and Recovery) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋～冬学期 | 火 | 3 | 15 | | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1226 | リテラシーF(SDGs:地球市民の健康管理 II) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋～冬学期 | 火 | 4 | 50 | | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1224 | リテラシーB(SDGs:多文化サポート概論 II) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋～冬学期 | 火 | 5 | 50 | 基本的なポルトガル語の履修に関心を以って受講するのが望ましい | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1107 | 対話術C(演劇コミュニケーション) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋～冬学期 | 木 | 3 | 30 | | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1701 | Global Threats and Sustainability | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋～冬学期 | 木 | 3 | 30 | | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1308 | 表現術C(ZINEを発行する) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋～冬学期 | 金 | 5 | 12 | | 36CDES5U200 |

【平成30年度以前入学者用】平成31年度 高度教養教育科目(旧・知のジムナスティックス)授業科目一覧

大学院横断教育科目・リーディングプログラム科目

| 開講部局 | 時間割コード | 授業科目名 | 単位数 | 対象学年 | | | | | 開講学期 | 曜日 | 時限 | 履修の人数制限 | 特記事項 | ナンバリングコード |
|--|--------|--|-----|------|----|----|----|----|-------|----|--------|---------|---|-------------|
| | | | | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | | | | | | |
| COデザインセンター | 3B1306 | 表現術A(臨床記号論) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋～冬学期 | 金 | 3 | 30 | | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1520 | 特別講義(グローバルな都市遷移:プロセスと成果) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋～冬学期 | 金 | 3 | 15 | | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1503 | 協働術C(道路協働プロジェクト) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋～冬学期 | 集中 | | 20 | 講義情報などはfacebookの共有グループや、「まちみちコミュニケーション研究室」HP、メール等で配信することがあります。特にfacebookの登録を推奨します。 | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1513 | 協働術H(表現の場を作る) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋～冬学期 | 集中 | | 15 | 受講定員は10人程度です。受講希望者が多い場合は受講をお断りすることがあります。 所定の期日(シラバスに記載)までに、受講の動機と抱負(400～800字)と、出席可能な授業日を担当講師までメールで連絡して下さい。 | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1707 | ソーシャルイノベーションC(実践編) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋～冬学期 | 集中 | | 20 | | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1708 | Design for Social Innovation C: Practicing Co-creation | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋～冬学期 | 集中 | | 20 | | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1204 | 科学技術コミュニケーション入門B | 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 冬学期 | 火 | 4 | 100 | 科学技術についての専門知識は必須ではありません。人文社会科学系の学生の履修も歓迎します。 | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1706 | 科学技術と社会特論B | 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 冬学期 | 水 | 5 6 | 15 | 定員を超える履修希望者がいる場合には、受講人数の調整を行います。 履修希望者は、初回の授業に必ず出席して下さい。 初回の授業に出席できない場合は、授業開始日の前日までに、担当教員まで(stips-staff@cscd.osaka-u.ac.jp)メールで連絡して下さい。 | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1605 | 科学技術と公共政策B | 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 冬学期 | 木 | 4 | 30 | 科学技術に関する公共政策について、文系理系の両方の観点から考えます。 本科目の履修前に、「科学技術と公共政策A」を履修していることが望ましい。 定員を超える履修希望者がいる場合には、受講人数の調整を行います。 履修希望者は、初回の授業に必ず出席して下さい。 初回の授業に出席できない場合は、授業開始日の前日までに、担当教員まで(stips-staff@cscd.osaka-u.ac.jp)メールで連絡して下さい。 | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1302 | 感性表現術A(創作ワークショップ/演劇) | 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 冬学期 | 木 | 6 7 | 30 | 対話術C(演劇コミュニケーション)を履修していることが望ましい。 秋～冬学期開講の上記科目との並行履修も可。 | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1205 | メディアリテラシー | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 冬学期 | 集中 | | 30 | 定員を超える履修希望者がいる場合には、受講人数の調整を行います。 履修希望者は、初回の授業に必ず出席して下さい。 初回の授業に出席できない場合は、授業開始日の前日までに、担当教員まで(stips-staff@cscd.osaka-u.ac.jp)メールで連絡して下さい。 | 36CDES5U200 |
| COデザインセンター | 3B1522 | 特別講義D(社会課題と地域イノベーション) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 冬学期 | 集中 | | 20 | | 36CDES5U200 |
| 国際共創大学院学位プログラム推進機構 超域イノベーション博士課程プログラム | 9A0013 | 超域特別講義 I | 1 | ○ | ○ | | | | 春学期 | | | 若干名 | 開講日時は別途、時間割配布により通知 他研究科の学生も受講可 | 97CBIP5U600 |
| 国際共創大学院学位プログラム推進機構 超域イノベーション博士課程プログラム | 9A0003 | システム思考 | 1 | ○ | ○ | | | | 春～夏学期 | | | 若干名 | 開講日時は別途、時間割配布により通知 他研究科の学生も受講可 | 97CBIP5U600 |

【平成30年度以前入学者用】平成31年度 高度教養教育科目(旧・知のジムナスティックス)授業科目一覧

大学院横断教育科目・リーディングプログラム科目

| 開講部局 | 時間割コード | 授業科目名 | 単位数 | 対象学年 | | | | | 開講学期 | 曜日 | 時限 | 履修の人数制限 | 特記事項 | ナンバリングコード |
|--|--------|----------------------------|-----|------|----|----|----|----|-------|----|--------|---------|--|-------------|
| | | | | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | | | | | | |
| 国際共創大学院学位プログラム推進機構 超域イノベーション博士課程プログラム | 9A0010 | 課題解決ケーススタディⅠ | 1 | ○ | ○ | | | | 春～夏学期 | | | 若干名 | 開講日時は別途、時間割配布により通知 他研究科の学生も受講可 | 97CBIP5U600 |
| 国際共創大学院学位プログラム推進機構 超域イノベーション博士課程プログラム | 9A0011 | 課題解決ケーススタディⅡ | 1 | ○ | ○ | | | | 春～夏学期 | | | 若干名 | 開講日時は別途、時間割配布により通知 他研究科の学生も受講可 | 97CBIP5U600 |
| 国際共創大学院学位プログラム推進機構 超域イノベーション博士課程プログラム | 9A0006 | 超域人文学 | 1 | ○ | ○ | | | | 夏学期 | | | 若干名 | 開講日時は別途、時間割配布により通知 他研究科の学生も受講可 | 97CBIP5U600 |
| 国際共創大学院学位プログラム推進機構 超域イノベーション博士課程プログラム | 9A0005 | フィールド・プロジェクト | 2 | | ○ | | | | 秋～冬学期 | 集中 | | 若干名 | 「システム思考」「デザイン思考」を修得済みの方が望ましい。 開講日時は別途、時間割配布により通知 他研究科の学生も受講可 | 97CBIP6U600 |
| 国際共創大学院学位プログラム推進機構 超域イノベーション博士課程プログラム | 9A0004 | デザイン思考 | 1 | ○ | ○ | | | | 秋～冬学期 | | | 若干名 | 開講日時は別途、時間割配布により通知 他研究科の学生も受講可 | 97CBIP5U600 |
| 国際共創大学院学位プログラム推進機構 超域イノベーション博士課程プログラム | 9A0007 | 超域社会科学 | 1 | ○ | ○ | | | | 秋～冬学期 | | | 若干名 | 開講日時は別途、時間割配布により通知 他研究科の学生も受講可 | 97CBIP5U600 |
| 国際共創大学院学位プログラム推進機構 超域イノベーション博士課程プログラム | 9A0009 | 超域理工学・工学Ⅱ | 1 | ○ | ○ | | | ○ | 秋～冬学期 | | | 若干名 | 開講日時は別途、時間割配布により通知 他研究科の学生も受講可 | 97CBIP5U600 |
| 国際共創大学院学位プログラム推進機構 超域イノベーション博士課程プログラム | 9A0012 | 課題解決ケーススタディⅢ | 1 | ○ | ○ | | | | 秋～冬学期 | | | 若干名 | 開講日時は別途、時間割配布により通知 他研究科の学生も受講可 | 97CBIP5U600 |
| 国際共創大学院学位プログラム推進機構 超域イノベーション博士課程プログラム | 9A0014 | 超域特別講義Ⅱ | 1 | ○ | ○ | | | | 秋～冬学期 | | | 若干名 | 開講日時は別途、時間割配布により通知 他研究科の学生も受講可 | 97CBIP5U600 |
| 国際共創大学院学位プログラム推進機構 超域イノベーション博士課程プログラム | 9A0015 | 超域特別講義Ⅲ | 2 | ○ | ○ | | | | 秋～冬学期 | | | 若干名 | 開講日時は別途、時間割配布により通知 他研究科の学生も受講可 | 97CBIP5U600 |
| 国際共創大学院学位プログラム推進機構 インタラクティブ物質科学・カデットプログラム | 9C0017 | 物質科学特別講義Ⅰ | 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 通年 | 集中 | | 20 | 基礎工・理・工の大学院生であればリーディング生 以外も受講可、開講時期などは事務局まで要問合せ | 97IMSC7U600 |
| 国際共創大学院学位プログラム推進機構 インタラクティブ物質科学・カデットプログラム | 9C0018 | 物質科学特別講義Ⅱ | 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 通年 | 集中 | | 20 | 基礎工・理・工の大学院生であればリーディング生 以外も受講可、開講時期などは事務局まで要問合せ | 97IMSC7U600 |
| 国際共創大学院学位プログラム推進機構 インタラクティブ物質科学・カデットプログラム | 9C0019 | 物質科学特別講義Ⅲ | 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 通年 | 集中 | | 20 | 基礎工・理・工の大学院生であればリーディング生 以外も受講可、開講時期などは事務局まで要問合せ | 97IMSC7U600 |
| 国際共創大学院学位プログラム推進機構 インタラクティブ物質科学・カデットプログラム | 9C0021 | 物質科学キャリアアップ特論a | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春～夏学期 | 月 | 3 4 | 10 | 基礎工・理・工の大学院生であればリーディング生 以外も受講可。4～6月の3・4限2コマ連続の8回講義。 | 97IMSC6U600 |
| 国際共創大学院学位プログラム推進機構 インタラクティブ物質科学・カデットプログラム | 9C0022 | 物質科学キャリアアップ特論b | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋～冬学期 | 月 | 3 4 | 10 | 基礎工・理・工の大学院生であればリーディング生 以外も受講可。10～12月の3・4限2コマ連続の8回講義。 | 97IMSC6U600 |
| 国際共創大学院学位プログラム推進機構 インタラクティブ物質科学・カデットプログラム | 9C0020 | 科学史 | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋～冬学期 | 金 | 4 | 10 | 基礎工・理・工の大学院生であればリーディング生 以外も受講可 | 97IMSC5U600 |
| 国際共創大学院学位プログラム推進機構 ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム | 9D0010 | ヒューマンウェア融合領域プロジェクト研究A | 4 | ○ | ○ | | | | 通年 | 集中 | | 20 | 他研究科の学生も受講可、博士後期課程（5年一貫 博士の3年以上）のみ | 97HWIP7U600 |
| 国際共創大学院学位プログラム推進機構 ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム | 9D0011 | ヒューマンウェア融合領域プロジェクト研究B | 4 | ○ | ○ | | | | 通年 | 集中 | | 20 | 他研究科の学生も受講可、博士後期課程（5年一貫 博士の3年以上）のみ | 97HWIP7U600 |
| 国際共創大学院学位プログラム推進機構 ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム | 9D0012 | イノベーション実践演習 A | 4 | ○ | ○ | | | | 通年 | 集中 | | 20 | 他研究科の学生も受講可、博士後期課程（5年一貫 博士の3年以上）のみ | 97HWIP7U600 |
| 国際共創大学院学位プログラム推進機構 ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム | 9D0013 | イノベーション実践演習 B | 4 | ○ | ○ | | | | 通年 | 集中 | | 20 | 他研究科の学生も受講可、博士後期課程（5年一貫 博士の3年以上）のみ | 97HWIP7U600 |
| 国際共創大学院学位プログラム推進機構 ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム | 9D0025 | ヒューマンウェア価値創造実践 | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 通年 | 集中 | | 20 | 他研究科の学生も受講可 | 97HWIP7U600 |
| 国際共創大学院学位プログラム推進機構 ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム | 9D0006 | ヒューマンウェア基礎論I | 2 | ○ | ○ | | | | 春～夏学期 | 金 | 6 | 20 | 他研究科の学生も受講可 | 97HWIP6U600 |
| 国際共創大学院学位プログラム推進機構 ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム | 9D0024 | Practical Machine Learning | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春～夏学期 | 金 | 2限 | 20 | 他研究科の学生も受講可 | 97HWIP6U600 |
| 国際共創大学院学位プログラム推進機構 ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム | 9D0007 | ヒューマンウェア基礎論II | 2 | ○ | ○ | | | | 秋～冬学期 | 金 | 4 | 20 | 他研究科の学生も受講可 | 97HWIP6U600 |

【平成30年度以前入学者用】平成31年度 高度教養教育科目(旧・知のジムナスティックス)授業科目一覧

大学院横断教育科目・リーディングプログラム科目

| 開講部局 | 時間割コード | 授業科目名 | 単位数 | 対象学年 | | | | | 開講学期 | 曜日 | 時限 | 履修の人数制限 | 特記事項 | ナンバリングコード |
|--|--------|-------------------------------|-----|------|----|----|----|----|-------|----|----------------|---------|--|-------------|
| | | | | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | | | | | | |
| 国際共創大学院学位プログラム推進機構 ヒューマンウェアイノベーション博士課程プログラム | 9D0001 | ヒューマンウェアイノベーション創出論 | 2 | ○ | ○ | | | | 秋～冬学期 | 金 | 2 3 | 20 | 他研究科の学生も受講可 | 97HWIP6U600 |
| 全学教育推機構(大学院) | C50804 | 蛋白質単粒子計測特論B | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 通年 | 集中 | | 10 | 開催日時や場所は随時受講者にメール連絡するので、必ずKOANIに正しいメールアドレスを登録しておくこと。 詳細は蛋白質研究所HPを参照すること→ http://www.protein.osakau.ac.jp/ | C5IDES7U400 |
| 全学教育推機構(大学院) | C50805 | 放射光構造生物学特論B | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 通年 | 集中 | | 10 | 詳細は蛋白質研究所HPを参照すること→ http://www.protein.osakau.ac.jp/ | C5IDES7U400 |
| 全学教育推機構(大学院) | C50808 | 蛋白質解析先端研究特論A | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 通年 | 集中 | | 10 | 詳細は蛋白質研究所HPを参照すること→ http://www.protein.osakau.ac.jp/ | C5IDES5U400 |
| 全学教育推機構(大学院) | C50505 | 上級専門日本語(アカデミック・リーディング)A | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春～夏学期 | 月 | 5 | 10 | | C5IDES5U400 |
| 全学教育推機構(大学院) | C51003 | データ科学(社会統計) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春～夏学期 | 月 | 5 | 制限なし | | C5IDES5U400 |
| 全学教育推機構(大学院) | C50501 | 上級専門日本語(アカデミック・コミュニケーション)A | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春～夏学期 | 火 | 4 | 10 | | C5IDES5U400 |
| 全学教育推機構(大学院) | C50507 | 上級専門日本語(アカデミック・ライティング)A | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春～夏学期 | 火 | 5 | 10 | | C5IDES5U400 |
| 全学教育推機構(大学院) | C51201 | 現代キャリアデザイン特論 | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春～夏学期 | 水 | 6 | 制限なし | 1泊2日の合宿を行う予定です。 | C5IDES5U400 |
| 全学教育推機構(大学院) | C50509 | キャリアデザインとビジネス・コミュニケーション | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春～夏学期 | 木 | 4 | 15 | | C5IDES5U400 |
| 全学教育推機構(大学院) | C51002 | データ科学のための数理 | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春～夏学期 | 金 | 1 | 制限なし | | C5IDES5U400 |
| 全学教育推機構(大学院) | C50802 | 蛋白質溶液構造解析特論A | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春～夏学期 | 金 | 5 | 10 | 詳細は蛋白質研究所HPを参照すること→ http://www.protein.osakau.ac.jp/ | C5IDES5U400 |
| 全学教育推機構(大学院) | C50403 | 大学授業開発論Ⅱ | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春～夏学期 | 集中 | | 12 | 集中(4月13日、4月20日、8月3日他) | C5IDES5U400 |
| 全学教育推機構(大学院) | C51103 | 放射線取扱基礎 | 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 春～夏学期 | 集中 | | 40 | | C5IDES5U400 |
| 全学教育推機構(大学院) | C50401 | 大学授業開発論Ⅰ | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 夏学期 | 集中 | | 24 | 集中(6月28日～30日) | C5IDES5U400 |
| 全学教育推機構(大学院) | C50601 | データマイニングの基礎と実践 | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 夏学期 | 集中 | | 15 | 学生教育研究災害傷害保険(学研災)に加入の事 | C5IDES5U400 |
| 全学教育推機構(大学院) | C50402 | 大学授業開発論Ⅰ | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋学期 | 集中 | | 24 | 集中(10月18日～20日) | C5IDES5U400 |
| 全学教育推機構(大学院) | C51101 | 放射線計測基礎1 | 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋学期 | 集中 | | 10 | | C5IDES5U400 |
| 全学教育推機構(大学院) | C51102 | 放射線計測基礎2 | 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋学期 | 集中 | | 10 | | C5IDES5U400 |
| 全学教育推機構(大学院) | C50506 | 上級専門日本語(アカデミック・リーディング)B | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋～冬学期 | 月 | 5 | 10 | | C5IDES5U400 |
| 全学教育推機構(大学院) | C51004 | データ科学と意思決定 | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋～冬学期 | 月 | 5 | 制限なし | | C5IDES5U400 |
| 全学教育推機構(大学院) | C50502 | 上級専門日本語(アカデミック・コミュニケーション)B | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋～冬学期 | 火 | 4 | 10 | | C5IDES5U400 |
| 全学教育推機構(大学院) | C50508 | 上級専門日本語(アカデミック・ライティング)B | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋～冬学期 | 火 | 5 | 10 | | C5IDES5U400 |
| 全学教育推機構(大学院) | C51001 | データ科学(機械学習) | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋～冬学期 | 火 | 5 | 制限なし | | C5IDES5U400 |
| 全学教育推機構(大学院) | C51203 | 大学院生のためのトランスファラブル・スキルズ・トレーニング | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋～冬学期 | 水 | 5 6 (隔週) | 30 | 隔週で2コマずつ開講する。 (10/2,10/9,10/23,11/6,11/20,12/4,12/18) | C5IDES5U400 |

【平成30年度以前入学者用】平成31年度 高度教養教育科目(旧・知のジムナスティックス)授業科目一覧

大学院横断教育科目・リーディングプログラム科目

| 開講部局 | 時間割コード | 授業科目名 | 単位数 | 対象学年 | | | | | 開講学期 | 曜日 | 時限 | 履修の人数制限 | 特記事項 | ナンバリングコード |
|--------------|--------|--------------------|-----|------|----|----|----|----|-------|----|----------|---------|---|-------------|
| | | | | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | | | | | | |
| 全学教育推機構(大学院) | C50104 | 学術的文章の作法とその指導 | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋～冬学期 | 木 | 3 | 20 | | C5IDES5U400 |
| 全学教育推機構(大学院) | C50602 | 産業科学特論 | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋～冬学期 | 金 | 4または4～5限 | 30 | 詳細はKOANシラバスを確認してください。 | C5IDES5U400 |
| 全学教育推機構(大学院) | C50404 | 大学授業開発論Ⅱ | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 秋～冬学期 | 集中 | | 12 | 集中(10月5日、10月14日、2月1日他) | C5IDES5U400 |
| 全学教育推機構(大学院) | C50405 | 大学授業開発論Ⅲ | 2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 冬学期 | 集中 | | 24 | 集中(2月12日～14日) | C5IDES5U400 |
| 全学教育推機構(大学院) | C50702 | 実践ミュージアムコミュニケーション学 | 1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 冬学期 | 集中 | | 5 | 集中(12月6日、12月13日、12月20日の5限、1月11日、1月25日の3・4限、2月1日の3限) | C5IDES5U400 |